

News Release

2011年6月8日

東京スター銀行

本店ファイナンシャル・ラウンジ

6月20日(月)、移転リニューアルオープン!

～ 期間限定で「本店移転リニューアルオープン記念キャンペーン」を実施 ～

株式会社東京スター銀行(東京都港区:代表執行役頭取 CEO ロバート・エム・ベラーディ)は、本店ファイナンシャル・ラウンジを移転し、2011年6月20日(月)にリニューアルオープンいたします。

新本店ファイナンシャル・ラウンジでは、お金に関する漠然とした不安を解消するための情報提供を目的とした「ギャラリー」、口座開設や簡単なご要望を承る「カジュアルコーチングカウンター」など、従来のファイナンシャル・ラウンジをさらに進化させ、より気軽に銀行をご利用いただけるようなサービスを充実させました。

なお、2011年9月30日(金)までの期間限定で、対象商品のご購入者には5,000円のQUOカードをプレゼントする本店移転リニューアル記念キャンペーンを実施いたします。本年6月で創業10周年を迎える東京スター銀行は、当行ならではのユニークな手法で、より多くのお客さまに資産運用を身近に感じていただけるよう、今後もサービスや商品の拡充を目指して参ります。

■ 新本店ファイナンシャル・ラウンジ イメージ

【外観】



【店舗内:全体イメージ】



※サービス概要、キャンペーン内容については、2枚目以降をご参照ください。

■新本店ファイナンシャル・ラウンジの特長■

1. ギャラリー:

気軽に立ち寄り情報収集できるスペース。お金に関する漠然とした不安を解消するためのコツ、お金の管理の原理原則、一歩進んだお金の管理方法など、当行が提案する解決策を、映像で簡単にご紹介いたします。(無料)

2. カジュアルコーチングカウンター:

口座開設やちょっとしたご相談などのご要望にお応えします。お時間がない方も気軽にお立ち寄りいただけます。

3. コーチングブース:

プライバシーが守られた、ゆったりとしたスペースで資産運用のご相談をしていただけます。

4. セミナースペース:

資産運用のみならず、年金や相続、教育費の備えについてなど、お金に関する身近なテーマで随時開催しています。

<ギャラリー>



<カジュアルコーチングカウンター>



<コーチングブース>



■新本店ファイナンシャル・ラウンジ概要

オープン日	2011年6月20日(月)
所在地	東京都港区赤坂 2-3-5 赤坂スターゲートプラザ
営業時間	店舗・ATM: 月～金 9:00～17:00 * 店舗・ATM 共に、2011年6月20日(月)～2011年9月30日(金)の営業時間は、平日 9:00～19:00 となります。 * 土曜日・日曜日・祝日および年末年始は休業です。 * 店頭では、平日 15:00 以降は相談業務のみとなります。

■本店移転リニューアルオープン記念キャンペーン概要

本店限定:5,000円のクオカードプレゼント

実施期間	2011年6月20日(月)～2011年9月30日(金)※最終日は15時まで
対象者	① 右肩上がり円定期 と対象となる 投資信託 (こむぎ畑除く)を合計で100万円以上預入されたお客さま または ② 投資信託を100万円以上購入されたお客さま
対象チャネル	本店ファイナンシャル・ラウンジ限定

50%以下 50%以上
100万円以上の資金のうち
右肩上がり円定期 投資信託*

もれなく
5,000円
QUOカードプレゼント

あるいは、
投資信託*のみを
100万円以上
ご購入の場合

さらに、節電への取り組みとして、消費電力が比較的少ない時間帯(午前9時～11時・午後16時～19時)に上記対象商品をご購入いただいたお客さまに、500円分のQUOカードをプレゼントいたします。

※投資信託のうち、こむぎ畑は除きます。

【QUOカードプレゼントについてのご注意】●1回100万円以上（うち投資信託が50%以上、右肩上がり円定期が50万円以上。例えばご資金が100万円の場合、投資信託50万円と右肩上がり円定期50万円、あるいは投資信託のみを100万円）でお申し込みいただけます。●1回につき対象商品を合わせて100万円以上お取り引きいただいた場合にプレゼントの対象とさせていただきます。複数回のお取り引きを合算して100万円以上となってもプレゼントの対象とはなりません。また、複数回お取り引きされてもプレゼントの権利は1回とさせていただきます。●本店の店頭以外でご購入された場合は対象なりません。

【右肩上がり円定期についてのご注意】●本預金は預金保険の対象です。●本預金には、当行の判断により、当初満期日を繰上満期日に繰り上げることができる特約（満期日繰上特約）が付いています。一般的に繰上判定日の市場金利が、判定日以降の予定の金利よりも低い場合、満期日が繰り上がる可能性が高くなります。この場合、当初予定していた金利よりも低い金利での運用となる可能性が高くなります。反対に市場金利が上昇している場合には、当行が満期日を繰り上げない可能性が高くなります。この場合、上昇後の市場金利で運用した場合と比較して、結果的に不利な運用となる可能性があります。●本預金は、中途解約できません。●例外的に当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合、利息は付されず違約金の発生する可能性が非常に高く、結果として大きく元本を割り込む可能性が高くなります。また、解約日前に支払われた利息があった場合、解約時には当該利息分も差し引かれます。●中途解約の必要のない余裕資金でお預け入れください。●自動継続のお取り扱いはありません。満期日以降は、その時点におけるスターワン円普通預金金利が適用されます。●ご利用いただける方は、スターワン口座を保有される、国内居住の個人のお客さまで。●詳しくは店頭、またはホームページにご用意しています説明書（契約締結前交付書面等）をご覧ください。

【投資信託についてのご注意】●投資信託のお取り引き等には申込手数料、信託財産留保額などの各種手数料がかかります。また、運用期間中には信託報酬やその他費用を間接的にご負担いただきます。●投資信託は預金商品ではなく、元本の保証はありません。投資信託の基準価額は、組み入れ有価証券等の値動きにより変動するため、お受け取り金額は投資元本を割り込むリスクがあります。外貨建て資産に投資するものは、この他に為替の変動により基準価額が変動するため、お受け取り金額が投資元本を割り込むリスクがあります。これらのリスクはお客さまご自身が負担することになります。●当行が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度は適用されません。●当行は投資信託の販売会社です。投資信託の設定・運用は、運用会社が行います。●投資信託をご購入の際は、店頭及びインターネット投資信託サービス画面上にご用意している「投資信託説明書（交付目論見書）」および「目論見書補完書面」を必ずご覧ください、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

株式会社 東京スター銀行 登録金融機関：関東財務局長（登金）第579号 加入協会：日本証券業協会

2011年6月20日現在

■東京スター銀行 (<http://www.tokyostarbank.co.jp/>)

2001年6月創業。「ファイナンシャル・フリーダム（＝お客さまをお金の心配から解放する）」を企業理念に、お客さまが金融に関するあらゆる問題を気軽に相談することができる店舗（ファイナンシャル・ラウンジ）を展開しています。従来のようなコンサルティングサービスとは異なり、一方的に銀行側がご説明するのではなく、目標達成へ向けてお客さまとチームを組み、資産に関する解決を見出していく手法を取っております。法人部門も、ノンリコースローンや事業の証券化など、新しい金融手法で中堅中小企業のお客さまを支援しています。